

地球温暖化  
防止活動

# ～マイバックを持参しよう編～



最近、これまで以上に地球温暖化防止、CO<sub>2</sub>削減について新聞、テレビなどで話題になっているのにお気づきですか？2008年から2012年までに1990年を基準として二酸化炭素を6%削減しようと京都議定書で決定し、そのスタートが今年なのです。

テレビや、新聞ではCO<sub>2</sub>の削減方法についていろいろ取り上げられていますが、温暖化については非常に気になるけれど、具体的には何をしたいのかわからない人もいます。そこで一つ身近に誰もが出来ることをお知らせします。

それはマイバック（エコバック）の持参です。これを持って買い物に行き、レジ袋はいりませんとレジで断ってください。実はレジ袋というのは1年間に300億枚がごみになっているといわれています。これをなくせば約300万tの二酸化炭素を削減できるそうです。それに、いろいろなデザインのもので低価格で販売されていますので非常にお洒落で使いやすくなっています。毎日みんなで行えば、非常に大きな効果が現れるのは間違いありません。さあ、今日から買い物に出かける時はマイバックをもって出かけましょう。



## ペットボトルの資源化分別にご協力を

市では、ペットボトルを月1回、集積場と下記店舗で回収を行っています。

平成19年1月から上野地区も集積場での回収が始まり、1年間で約250tが集まりました。この集められたペットボトルは、しらすぎクリーンセンターや伊賀南部最終処分場で圧縮し、サイコロ状の物にしてリサイクル業者に渡ります。リサイクル業者では、これを衣類やプラスチック製品として再生します。このリサイクル過程において、キャップがついたままだと圧縮処理ができませんし、中が汚れている状態だと再生される製品の質が落ちてしまいます。

店舗に設置されている回収ボックスには、使用后そのままの状態のペットボトルやほかのごみが混入されることがあります。有効な資源として利用するためには、きちんとした分別が必要となりますので、ペットボトルリサイクルマークのついている飲料用、酒類用、しょうゆ用容器であることを確認し（油用容器はリサイクルできません）、必ず**キャップをはずして**から**中を軽くすすぎ、つぶして**出してください。



PET  
ペットボトル  
リサイクルマーク

### 回収ボックス設置場所

アピタ伊賀上野店、ジャスコ伊賀上野店、上野公設市場、ジョイシティ伊賀上野店、J A マートいがうえの店、J A マートいなご店、マックスバリュ佐那貝店、マックスバリュ上野小田店、マックスバリュ上野東インター店、オークワ伊賀上之庄店、オークワ伊賀緑ヶ丘店、ニューライフ上野店

### ▶ペットボトルがリサイクルされるまで

 <b>ペットボトル</b> 飲料・しょうゆ、酒類など *平成20年度から、しょうゆ加工品(めんつゆなど)、食酢など5品目も対象になります	<b>リサイクル方法</b> フレーク化 ペレット化 モノマー化 など	<b>リサイクル製品の例</b>  ・シャツ、靴下などの繊維製品 ・たまごパック ・ボトルなど	<b>【問い合わせ】</b> 本庁清掃事業課 ☎20-1050 青山支所生活環境課 ☎52-3227 本庁環境政策課 ☎22-9637
--	---	---	---

### ■可燃ごみ収集状況の推移（指定ごみ袋制度導入による比較） 平成20年1月末現在 単位：kg

	前月までの累計	1月	累計
制度導入前（平成18年）	18,569,080	1,393,540	19,962,620
制度導入後（平成19年）	17,382,660	1,431,050	18,813,710
差 引 (増 減 率)	△ 1,186,420 (△ 6.39%)	37,510 (2.69%)	△ 1,148,910 (△ 5.76%)